

平成27年9月8日

関係各位

公益社団法人日本学生陸上競技連合

天皇賜盃第84回日本学生陸上競技対校選手権大会
台風接近に伴う対応について

平素は、日本学生陸上界の向上と進展に多大なるご尽力を賜り、厚く申し上げます。

さて、9月11日(金)～13日(日)に迫りました標記競技会につきまして、大会期間前後の近畿地方への台風接近が予報されております。**原則として、通常通りの競技会実施を予定しております**が、万が一大雨・強風等により通常通りの競技会の開催が困難と判断した場合、下記のとおり対応いたしますのでご確認ください。

記

1. 大会前日(9月10日(木))に台風が直撃した場合の対応について

(1) 前日練習について

- ①9月10日(木)朝10時の時点で、前日練習の通常通りの実施が困難と判断した場合は、その旨を日本学連HP、Twitter、Facebook等で速やかに発表します。
- ②風雨等の状況により、ヤンマースタジアム長居バックスタンド下室内練習場を開放する場合があります。その場合も、9月10日(木)朝10時に判断し、速やかに発表します。
- ③前日練習開始後、風雨が強まり前日練習が困難となった場合には、主催者の判断によりその後の前日練習の中止を決定する場合があります。場内アナウンス等の指示に従い、安全な行動を心掛けてください。

(2) 代表者会議について

- ①9月10日(木)朝10時の時点で、代表者会議の通常通りの実施が困難と判断した場合は、その旨を日本学連HP、Twitter、Facebook等で速やかに発表します。その場合、代表者会議の連絡事項等は、日本学連HPに掲載しますので、出場校は必ずご確認ください。

2. 大会期間中(9月11日(金)～13日(日))に台風が直撃した場合(または直撃が予想される場合)の対応について

(1) 開催可否の判断について

主催者が通常通りの競技会実施が困難であると判断した場合には、競技の全部または一部を中止する場合があります。その場合は、代表者会議や場内アナウンスで周知するとともに日本学連HP、Twitter、Facebook等で速やかに発表します。

(2) 競技の全部または一部を中止した場合の対応について

①競技会の成立について

- ・男女それぞれの総合の部・トラックの部・フィールドの部・混成の部・多種目の部については、全44種目の過半数(23種目以上)が行われた場合には対校戦成立とし、対校順位をつけて賞典の授与等を行います。23種目以上行われなかった場合には対校戦不成立とし、過半数の種目が行われていた部門も含めて順位は付けず、賞典の授与等を行いません。ただし、混成の部については、対校戦が成立していたとしても、混成競技が行われていなければ不成立とします。
- ・各種目については、対校戦が成立したか否かにかかわらず、行われた種目について成立と認め、順位付けを行うとともに、メダル等の授与も行います。

②入場料の払い戻しについて

- ・各日過半数（ラウンド単位で 1 種目とし、1 組でも行われなかった組がある場合は行われなかった種目とみなす）の種目が行われた場合は競技会成立とし、入場料の払い戻しは行いません。そうでない場合は競技会不成立とし、当日中に限り入場料の払い戻しを行います。
- ・払い戻しを行う場合、事前購入分の入場券については、3 分の 1 ずつを各日の割り当て分とみなし、その分の払い戻しを行います。

③エントリー料について

- ・払い戻しは行いません（要項に記載の通り）。

以上